

C-plan 通信8月号



2017.8.2 宮城県医療機関にて研修

長年関わらせていただいている、仙台市の継続顧問先にて研修を行いました。

2017.8.4 青森県医療機関にて研修

新人研修及び接遇委員会内スキルアップチームの研修。
小山の著書をテキストにして、共通言語を増やし、全員で知識の共有を図っています。



2017.8.5 東京都内医療系企業にて医療接遇研修

「医療接遇研修～医療人としての基本姿勢と心構え～」と題しまして、研修を行いました。

2017.8.6 本社にて勉強会

理学療法士の先生よりファスティングについてご教授いただきました。

教育ツールの開発も行っています。



2017.8.9 宮城県内クリニックにて新人研修・業務確認

午前は新人研修。午後は業務確認及び栄養教室に参加。

新人の方に対しては不安を小さくすることに貢献したいですし、すでに業務になれている諸先輩方については振り返りのきっかけを提供できればと考えております。

2017.8.16 埼玉県内医療機関にて新人フォローアップ研修

教科書代わりの小山著書にたくさんのインデックスをつけて、研修を受けていただいています。現場では先輩たちに負けず劣らず、患者さんに対して笑顔で細部にわたり気働きができるレベルです。毎月フォローアップを行う中で、皆様方の成長を見るのが本当に楽しみです。



2017.8.18 クライアント先にて継続研修

千葉県内の継続顧問先にて研修を行いました。研修により、ますます進化していく姿が私共の喜びです。

2017.8.24 新潟県にて顧問先研修

継続顧問先での研修です。皆さんに積極的に参加していただいています。



2017.8.25 千葉県クライアント先にて現場研修

千葉県のクライアント先にて現場研修及び打ち合わせ等行いました。現場からいろいろなことを気づけたり、学べたりします。スタッフの皆さんの思いを聴くことができる本当に貴重な機会です。

2017.8.26 顧問先薬局にて研修

午前中千葉。午後群馬にて研修を行いました。内容は、現場アドバイス及び接遇向上委員会でのレクチャー等です。皆さんの自主性をしっかりとサポートさせていただきたいと思っています。



2017.8.27 本社にて顧問先管理職個別研修

現状を踏まえて、具体的な方向性を一緒に検討します。組織は常に様々なことが起るので、決めていたことを実行し、同時に目の前に起こっている問題についても解決することが重要です。

【ピックアップ】 2017.8.22 東京都内検診センターにて職員継続研修

「医療接遇・介護研修～相手が安心できる介助の仕方～」

講師：株式会社 C-plan 代表取締役 小山美智子

株式会社ぶらんち 代表取締役/株式会社 C-plan 提携講師 鈴木美鈴

<研修メニュー>

1. 医療現場での接遇基本マナーの振り返り
2. 足が不自由な方への対応（車椅子）
3. 足が不自由な方への対応（歩行）
4. 耳が不自由な方への対応

毎年接遇委員会のメンバーがいろいろな要望を頂き、それにお応えして研修を行う企画型研修です。今回は「足が不自由な方への介助」を主なテーマとして、テキストを一見読んでもわからない実践上でのコツについて体験で学んでいただく研修スタイルをとりました。検診センターは基本的には健康な方が健康チェックに受診しますが、最近は高齢の方で若干足が不自由な方などの対応が増えたということでした。

時代のニーズに対応した研修を少しでも行えれば…という思いで立てた企画型研修ですが、皆さん楽しそうに実践されていて嬉しく思います。現場を踏んでいる講師の説得性は非常に高いものです。

今後も様々な現場で活躍中の講師陣の力をかりながら現場の職員の方々の不安を少しでも小さくしたり、解消したりできるような研修を提供できればと思いました。中でも「言葉をセンテンスではなく単語で」「その際にはノンバーバルコミュニケーションが非常に重要」この2つは大事なことだと私も痛感いたしました。講師の笑顔が終始光る研修でした。



<研修後アンケート>

